

No.161

令和2年5月14日

【発行】

豊橋市立青陵中学校 校長室

t-asai-hideo@toyohashi.ed.jp

Rising Sun



## “安全宣言”じゃない。引き続き緊張感をもって。

☆毎号、毎号、新型コロナウイルス感染症の話題ばかりで申し訳ないと思いつつ、今号でもやっぱり……。

47の全都道府県を対象に出されていた緊急事態宣言が、39の県で解除される見通しです(5/14 14:00現在)。39県の中には、特定警戒都道府県だった愛知県も含まれています。愛知県ではこのところ新規感染者数が激減していましたからね。大型連休中の自粛が、ここへきて結果として表れ始めているのだと思います。

昨日の臨時校長会議で示された豊橋市としての方針を受けて、18日からの学校再開準備期間、25日から授業再開、そして6月1日から通常どおりの授業再開に向けて、これからどうしていくのかという具体的な道筋をお示しすることができました。

緊急事態宣言の解除と学校再開というニュースは、私たちにとってまさに二重の喜びです。出口の見えない真っ暗のトンネルの中を、ただひたすら走り続けてきて、突然出口の光が目飛び込んできたような感覚を覚えています。

ただ、ここで注意しなければならないことは、緊急事態宣言の解除は、“安全宣言”ではないということです。かつてのような生活を取り戻すためには、もう少しばかり時間がかかりそうです。過去のウィルス感染症の経験から、時期は明確ではありませんが、第2波、第3波が押し寄せてくることは確実視されています。その波をいかに小さくするか、そして先延ばしにするのか、細心の注意を払いながらの学校再開になります。いわゆる緩みによって再び感染が拡大し、第2波が早期に訪れることのないようにしなければなりません。

前号でもお伝えしたように、これからしばらくの間は「新しい生活様式」を意識して学校生活を送っていくこととなります。18日からの学校再開準備期間と授業再開1週間めは1/2の分散登校となります。教室では一人一人の距離を十分確保したうえで着席するよう準備をお願いします。

そして、窓や戸を開放して空気の流れをつくり、十分な換気を心がけましょう。対面での活動や小グループでの活動は極力避けて、密接を回避するようお願いいたします。生徒も教師もマスク着用は must です。

こまめな手洗いや手指の消毒にも心がけさせましょう。そして、生徒が下校した後は、不特定多数の生徒が触る可能性のある個所の消毒をお願いします。

あってはならないことが、新型コロナウイルスに関連したいわれのない誹謗や中傷、そしていじめです。「自粛警察」と呼ばれる、誤った正義感による行動も頻発しているようです。こうした行動も厳に慎まなくてはなりません。生徒も我々も、です。

より具体的な方策については、19日の校長会議の後にお知らせすることができるとは思いますが、「3蜜」回避など感染予防対策として有効だと思われるてだてがありましたら、ぜひぜひ、お知らせください。みんなで考えていきましょう。

「新しい生活様式」をあたりまえにするまでにはそれ相応の時間がかかることが予想されます。これまでに取り組んできたこともあります。新たに提言されたこともあります。容易にはできそうにないことも含まれているような気もしますが、それもこれも感染被害をこれ以上拡大させないためです。「ええっ。こんなことまで…」と思うようなこともあるかもしれませんが、自分を守るためであり、自分にとって大切な人を守るためです。ここまで自粛生活を続けてきたのですから、水泡に帰すことだけは避けたいものです。日本人ならできるはず。もう少し頑張りましょう。

さて、またしても数字にまつわる質問です。次の数式はなんと読むのでしょうか。

$$5 + 6 + 7 = 18$$

答えは裏面

